

会 議 録

1 会議名

令和元年度第4回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項

- (1)令和元年度上越市地域活動支援事業費補助金再配分額について（公開）
- (2)地区懇談会の開催結果について（公開）
- (3)地域活動支援事業の目的・効果に照らした「地域協議会による再度の見直し」結果について（公開）

○協議事項

- (1)令和元年度地域協議会委員視察研修について（公開）

3 開催日時

令和元年8月27日（火）午後6時30分から午後7時20分まで

4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：丸山進（会長）、西山新平（副会長）、飯田秀治、折笠弘志、金井貞子、佐藤祐子、清水薫、中川よしえ、前山美智弘、渡辺喜一
- ・事務局：牧区総合事務所 山岸所長、宮腰グループ長、丸山班長、横田主任（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容（要旨）

【宮腰G長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の

出席を確認、会議の成立を報告。

【丸山会長】

- ・挨拶。
- ・所長に挨拶を求める。

【山岸所長】

- ・挨拶。

【丸山会長】

- ・会議録の確認：金井委員に依頼。
- ・本日の報告事項について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・報告事項は全部で3点となり、一括して説明した後、質疑等を受けることとする。
- ・令和元年度上越市地域活動支援事業費補助金再配分額について、**資料1**～**資料3**に基づき説明。
- ・地区懇談会の開催結果について、**資料4**に基づき説明。
- ・地域活動支援事業の目的・効果に照らした「地域協議会による再度の見直し」結果について、**資料5**～**資料6**に基づき説明。

【丸山会長】

- ・今ほどの事務局からの報告事項3件について、意見等があればお願いします。
- ・資料には、地域活動支援事業に係る各自治区の見直し状況が記載されている。今後、当協議会においても、令和2年度地域活動支援事業の実施方法や採択方針等について協議することとなるため、各委員は資料を確認し、業務の参考としてもらいたい。また、来年度は地域協議会委員の改選を控えているため、協議した内容を、しっかりと後任へ引き継ぎたいと思う。

【飯田委員】

- ・地区懇談会は、今年度で3回目の開催であり、総合事務所の職員が各地区に出向き、住民から様々な意見等を伺う場である。今回の地区懇談会に初めて参加した職員もいると思うが、改めて地区懇談会に対する総合事務所の考えや総合事務所長の立場で参加した所長の感想等を聞きたい。

【山岸所長】

- ・今回の地区懇談会で地域の皆様から出された意見総数は、昨年度の約半数との結果となった。この理由については、行政からの報告事項が7項目と非常に多く、説明に長時間を要したことから、フリートークの時間を十分に設けることができなかつたためと考えており、結果として地区懇談会の構成が行政主体となってしまったことについて反省している。しかしながら、会場によっては事前に質問事項等をメモして参加している方々もおり、改めて地区懇談会を開催する意義及び必要性を感じたところである。併せて、地域に出向き、住民の方々から直接意見を聞く機会は、総合事務所及び職員にとって大変貴重なものであると認識している。

【飯田委員】

- ・2会場ほど参加させてもらったが、いずれも行政の報告事項が1時間以上続いている状況であった。行政からの報告事項も重要であるが、複数の項目を長時間説明されても直ぐに理解するのは難しいと思う。報告案件が多い場合は、回数を分けるなどの検討をお願いしたい。地区懇談会は、行政が地域に出向き、住民から直接意見等を聞く貴重な場であるため、参加者の声をしっかりと聞けるような工夫をお願いしたい。

【丸山会長】

- ・ほかに意見を求めるが無かつたため、報告事項については終了する。
- ・続いて、本日の協議事項について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・令和元年度地域協議会委員視察研修について、資料7に基づき説明。

【丸山会長】

- ・今ほどの事務局からの説明について、意見等があればお願いする。
- ・昨年までは、まちづくり団体等を視察し、地域の活性化づくり等について学んできたが、今回の事務局案は主に施設を見学する計画となっている。また、視察研修日については、例年、各委員の希望日を考慮して決定していたが、今回は視察先との調整により、10月29日、火曜日に実施することに理解をいただきたい。

【清水委員】

- ・案1に賛成である。要望になるが、近年、日本各地で大規模な災害が頻発しており、自衛隊が災害現場へ派遣されることが多々ある。自衛隊を視察先とした場合、施設のみを見学するのではなく、災害現場に派遣された自衛隊がどのような活動を行ってい

るのか、また、災害が発生した際に我々が取るべき行動は何か、などの防災講話をお願いしたらどうか。

【丸山会長】

- ・視察先に対し、当方から研修内容を要望することは可能か。

【横田主任】

- ・研修内容の相談は可能であり、自衛隊へ要望したいと思う。

【中川委員】

- ・案1に賛成である。

【丸山会長】

- ・案1に決定することでよいか。

(一同、異議なし)

- ・それでは、令和元年度の視察研修については、案1に決定することとし、協議事項については終了する。
- ・続いて、その他連絡事項について、事務局に説明を求める。

【丸山班長】

- ・「平成30年度地域活動支援事業事例集」について説明。
- ・「柿崎区内における公共交通の在り方」について説明。
- ・「上越市創造行政研究所ニュースレター」について説明。
- ・「9月以降の牧区地域協議会定例会の開催」について説明。
- ・「視察研修の出欠報告」について説明。

【丸山会長】

- ・今ほどの事務局の説明について、委員の質問を求める。

【西山副会長】

- ・現在、別事業で牧区の公共交通について協議している。本日配布された、柿崎区地域協議会の意見書を参考資料として使用してもよいか。

【山岸所長】

- ・確認した後、回答する。

【丸山会長】

- ・各委員については、積極的に「令和元年度牧区地域協議会委員視察研修」へ出席願い

- たい。併せて、後日郵送される出欠報告を期日までに事務局へ提出してもらいたい。
- ・ほかに意見を求めるが無く、会議の閉会を宣言する。

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

E-mail : maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。